

# エピソード15 手伝おう

校長が掃除の時間、ある場所の掃除をしています。五十肩を持っている校長は、掃除中、手を休めては肩を回しています。それを見たある子が、「手伝おうか」と言ってくれました。

その子はしばらくの間、一緒にこの掃除を手伝ってくれました。二人目の助っ人も登場し、おかげできれいにしたかった場所の掃除は3週間ほどで終わりました。